

## イシガメ

甲長（こうちょう）はオスで18 cm、メスで25 cmほどまで成長します。甲羅（こうら）の色は黄土色や褐色で、キール（線状の盛り上がり）が1本あり、甲羅の後方がギザギザしています。

平地の池や田んぼ、河川に生息し、やや流れのある場所を好みます。冬になると、水中の穴や落ち葉の下などで冬眠します。雑食性で、魚類や甲殻類、藻類などを食べます。

6月～8月頃になると、メスは比較的乾燥した砂地や畦などに穴を掘り、10個前後の卵を何回かに分けて産卵します。卵は2ヶ月ほどで孵化（ふか）して地表に出てきます。

### 富士市での現状

潤井川、はたご池で確認できました。

かつては浮島ヶ原などに広く分布していたようですが、圃場整備（ほじょうせいび）や河川改修により、コンクリート化や水質悪化などで減少していると考えられます。



イシガメを確認したメッシュ

